第23回 自然災害科学総合シンポジウム(自然災害科学会後援)のお知らせ

自然災害科学総合研究班

期 日 昭和61年10月1日(水)

場 所 仙台市戦災復興記念館(仙台市大町 2-12-1 Tel. 0222-63-6931~3)

講演予定 計画研究成果発表,突発災害調査報告,自然 災害科学研究の成果と今後の展望(今年度も 一般の研究発表は公募いたしません)

連絡先 〒980 仙台市荒巻字青葉

東北大学工学部自然災害科学資料室内 第23回自然災害科学総合シンポジウム 運営委員会

委員長 佐 武 正 雄 Tel. 0222-22-1800 (内線 4565)

懇 親 会 10月1日 18時より,自然災害科学会と共催 で懇親会を行います。

> 場所 ホテルリッチ仙台「蔵王の間」 仙台市国分町 2-2-2 Tel. 0222-62-8811

会費 5,000円

講演内容

- 1. 計画研究
- (1) 降雨災害をもたらす豪雨の集中度に関する研究 武田 喬男 (名大)
- (2) 洪水時における河川堤防の安全性と水防技術の 評価に関する研究 村本 嘉雄(京大)
- (3) 関東平野直下における地震・活断層と地震動予 測についての基礎的研究 宇佐見龍夫(東大)
- (4) ライフライン系を含む都市機能の耐震防災と復 旧過程に関する研究 山田 善一(京大)
- (5) 火山噴火に伴う乾燥粉体流(火砕流等)の特質

と災害

荒牧 重雄(東大)

(6) 地震災害事象の通信・面接・現地調査法にもとづく組織的研究 太田 裕(北大)

2. 突発災害

(1) 1985年チリ地震に関する調査研究

伯野 元彦(東大)

(2) 1985年梅雨前線豪雨による能登地域災害の総合 研究 高瀬 信忠(金沢大)

(3) 昭和60年6月山口県西部地区の豪雨災害の調査 研究 大原 資生(山口大)

(5) 1985年長野市地附山地すべりの災害調査研究 川上 浩(信州大)

(6) 1985年メキシコ地震に関する調査研究 和泉 正哲(東北大)

(7) 南米コロンビア国ネバド・デル・ルイス火山の 1985年噴火と災害に関する調査研究

勝井 義雄(北大)

(8) 新潟県能生町表層雪崩災害に関する総合的研究 小林 俊一(新潟大)

3. 自然災害科学研究の成果と今後の展望

 (1) 気象災害
 山元龍三郎(京大)

 (2) 洪水災害
 高棹 琢馬(京大)

 (3) 海象災害
 光易 恒 (九大)

 (4) 地盤災害
 北村 信 (東北大)

 (5) 地震火山災害
 小坂 丈予 (岡山大)

(6) 人文社会 林 知己夫 (放送大)

第5回 自然災害科学会学術講演会のお知らせ

期 日 昭和61年10月2日(木)~3日(金)

場 所 仙台市荒巻字青葉,東北大学工学部土木·建築

講義棟

参加費 2,000円 (講演要旨集代を含む)